



カラスノエンドウおもしろいな

先月、園庭で育てていた紫エンドウを収穫し、ゆでて食べたり、そのゆで汁を使って制作をしたりしたことで、子ども達は戸外に出ると様々な植物に興味を示しています。暖かくなり、駐車場のわきにたくさんカラスノエンドウが生えてきたので、摘んでくると、「何だ何だ?」と見に来る子ども達。保育者が房から豆を出すと「豆～」と言って喜んだり、豆を手にとったり、保育者が房から豆を出すところをまじまじと観察したりする姿がみられました。



ピーって鳴ってる。

保育者がカラスノエンドウを吹くと不思議そうに見つめています。



どうやって取るのかな?

保育者が房から豆を取り出している様子を興味深く眺めています。



お豆がポロポロ取れる。

保育者が取っているのを見て、豆を取りたくなったようで指先を使いながら、一生懸命自分で豆を取り出そうと頑張っていました。

保育者がカラスノエンドウで笛を作って吹いてみました。音が鳴ると「わぁー!」と嬉しそうに喜び子や、その音が面白くて大笑いする子、ビックリしてしまう子と、さまざまな子ども達の反応が見られました。

違う種類の豆を見せたらどんな反応をするんだろうと思い、カラスノエンドウの他に大根の種が入った房も用意してみました。カラスノエンドウのように音が鳴ると思ったのか、大根の種の房がついた枝ごと口にくわえて鳴らそうとする姿がみられ、「こうしたらどうなるんだろう」と子ども達なりに考えて遊ぶ姿に成長を感じました。食育の日にはそら豆に触れる予定をしています。いろんな種類の豆に触れ、親しむ中で、さらに豆への興味や関心が深まるといいなと思います。



同じ豆だから、これも音が鳴るのかな? 吹いてみよう。



ん? カラスノエンドウとはちょっと違う形だぞ?

☆新しい仲間が増えました☆

5月12日に(木)に植えたオクラやキュウリの他に新たにトマトとジャガイモが増えました。トマトは苗を子ども達と一緒に植えました。



トマトも大きくなあれ~!



トマト



ジャガイモ